

Simplex

Asset Management

2022年12月期（2021年12月7日～2022年12月6日）決算短信

2023年1月12日

上場取引所 東証

ファンド名 Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信
 コード番号 1679
 連動対象指標 ダウ・ジョーンズ工業株価平均
 主要投資資産 投資信託証券
 売買単位 10口
 管理会社 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 URL <http://www.simplexasset.com/>
 代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
 問合せ先責任者 業務本部 山口 節一 TEL (03)5208-5211

有価証券報告書提出予定日 2023年3月6日
 分配金支払開始予定日 2023年1月13日

I ファンドの運用状況

1. 2022年12月期の運用状況（2021年12月7日～2022年12月6日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期	1,617	(100.0)	0	(0.0)	1,618	(100.0)
2021年12月期	1,349	(99.8)	2	(0.2)	1,352	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2022年12月期	40	88	87	41
2021年12月期	40	274	274	40

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数) × 10)
	百万円	百万円	百万円	円
2022年12月期	1,653	35	1,618	394,650
2021年12月期	1,380	27	1,352	338,180

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
2022年12月期	7,900
2021年12月期	6,000

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第 12 期 (2021 年 12 月 6 日現在)	第 13 期 (2022 年 12 月 6 日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	30,558,118	35,947,184
投資信託受益証券	1,349,568,182	1,617,764,488
親投資信託受益証券	161,103	101,093
流動資産合計	1,380,287,403	1,653,812,765
資産合計	1,380,287,403	1,653,812,765
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	24,000,000	32,390,000
未払受託者報酬	520,281	436,785
未払委託者報酬	1,040,486	873,516
未払利息	24	94
その他未払費用	2,004,366	2,052,740
流動負債合計	27,565,157	35,753,135
負債合計	27,565,157	35,753,135
純資産の部		
元本等		
元本	365,400,000	374,535,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	987,322,246	1,243,524,630
(分配準備積立金)	57,771,571	45,971,914
元本等合計	1,352,722,246	1,618,059,630
純資産合計	1,352,722,246	1,618,059,630
負債純資産合計	1,380,287,403	1,653,812,765

（2）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第12期 （自 2020年12月7日 至 2021年12月6日）	第13期 （自 2021年12月7日 至 2022年12月6日）
営業収益		
受取配当金	28,509,084	28,579,877
受取利息	70	34
有価証券売買等損益	407,055,916	502,859,041
営業収益合計	435,565,070	531,438,952
営業費用		
支払利息	23,402	8,061
受託者報酬	946,164	1,221,398
委託者報酬	1,892,194	2,442,670
その他費用	3,923,840	4,317,439
営業費用合計	6,785,600	7,989,568
営業利益又は営業損失（△）	428,779,470	523,449,384
経常利益又は経常損失（△）	428,779,470	523,449,384
当期純利益又は当期純損失（△）	428,779,470	523,449,384
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（△）	-	-
期首剰余金又は期首欠損金（△）	732,117,776	987,322,246
剰余金増加額又は欠損金減少額	6,575,708,000	2,302,916,000
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	6,575,708,000	2,302,916,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	6,725,283,000	2,537,773,000
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	6,725,283,000	2,537,773,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	24,000,000	32,390,000
期末剰余金又は期末欠損金（△）	987,322,246	1,243,524,630

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 移動平均法に基づき、投資信託受益証券の基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。
-----------------	--

(会計方針の変更に関する注記)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当期首から適用し、時価算定会計基準第19項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしました。これによる、財務諸表への影響は軽微であります。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

第12期(2021年12月6日現在)

財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

第13期(2022年12月6日現在)

同上

(貸借対照表に関する注記)

区分	第12期 (2021年12月6日現在)	第13期 (2022年12月6日現在)
1. 信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中解約元本額	期首元本額 365,400,000円 期中追加設定元本額 2,502,990,000円 期中解約元本額 2,502,990,000円	期首元本額 365,400,000円 期中追加設定元本額 803,880,000円 期中解約元本額 794,745,000円
2. 受益権の総数	40,000口	41,000口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第12期 (自2020年12月7日 至2021年12月6日)	第13期 (自2021年12月7日 至2022年12月6日)
1. 分配金の計算過程		
A 当ファンドの配当等収益額	28,485,752 円	28,571,850 円
B 親ファンドの配当等収益額	-円	-円
C 分配準備積立金	60,048,017 円	57,771,571 円
D 配当等収益額合計 (A+B+C)	88,533,769 円	86,343,421 円
E 経費	6,762,198 円	7,981,507 円
F 収益分配可能額 (D-E)	81,771,571 円	78,361,914 円
G 収益分配金額	24,000,000 円	32,390,000 円
H 次期繰越金(分配準備積立金) (F-G)	57,771,571 円	45,971,914 円
I 口数	40,000 口	41,000 口
J 分配金額(1口当たり)	600.00 円	790.00 円
2. その他費用	主に印刷費用、上場関連費用 及び監査費用であります。	同左

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

項目	第12期 (自2020年12月7日 至2021年12月6日)	第13期 (自2021年12月7日 至2022年12月6日)
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、証券投資信託として、投資信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対する投資として運用することを目的としています。	同左
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが運用する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であり、投資信託受益証券および親投資信託受益証券を主要投資対象としております。これらは、価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク、及び流動性リスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用関連部門から独立した部門であるリスク管理統括本部が各リスクの管理を行っております。リスク管理統括本部は、定期的に各部署からモニタリングの結果の報告を受け、必要に応じて関係部署より意見を求め、リスク状況を取りまとめ、その結果を取締役社長に報告します。また、必要に応じて取りまとめ結果を取締役会に報告をします。	同左

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	第12期 (2021年12月6日現在)	第13期 (2022年12月6日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 (2) デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コール・ローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引 同左 (3) 上記以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算出された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

(単位：円)

種類	第12期 (2021年12月6日現在)	第13期 (2022年12月6日現在)
	当計算期間の損益に含まれた評価差額	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	16,713,580	161,772,217
親投資信託受益証券	—	△11
合計	16,713,580	161,772,206

Simple-X NY ダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信 (1679) 2022 年 12 月期決算短信

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

第12期 (2021年12月6日現在)	第13期 (2022年12月6日現在)
1口当たりの純資産額 33,818円	1口当たりの純資産額 39,465円